

そよかぜ 報告

ギャンブル依存症治療プログラム



～第1クール終了～

令和7年11月15日に第1クールが終了しました。全6回を振り返っている中で、参加されたメンバーさんから「最初はやめられるとは思っていなかったけど、このプログラムに参加することでギャンブルをやめ続けることができている」「ギャンブルの問題について、嘘をつかずに話ができるのがよかった」といったうれしい声を聞くことができました。プログラムを立ち上げた私たちスタッフの励みにもなる言葉です。

12月から第2クールが始まります。全6回のプログラムですが、途中の回からの参加も可能です。パチンコ、競馬、競輪、競艇、オンラインカジノ、などのギャンブルをついついやりすぎてしまう、ギャンブル、または課金をやめられない、などのお悩みのある方、またやめようかどうか悩んでいる方も、ぜひ当院にご連絡ください。

令和7年12月

どんな結果でもたらしましたか？

(短)期

勝ち負けではなく、ただスッキリ
お金が減った。時間はつながった。
時間がつながり、今日の収入がある。

(長)期

性格が変わった(のんびり→せきらら)
負けが多く、ストレス
多額の借金、お金が減った。
ギャンブルをやめたいと思うようになった。

メリット・デメリット

(続)けはり

達成感、臨時収入。
(自分のヨリ、勉強)
時間を使える、一時的にお金が増え嬉しい

(続)けはり

負債が増える、性格変化。
お金が減る、時間とお金がへば
消費が続く、ストレスが続く。

(やめ)けはり

お金の浪費がストップ。
他のニート、お金を使える、貯金ができる
ストレスと浪費がなくなる

(やめ)けはり

心の空白、時間があれば
ゲームの時間と向きあえ
時間はどう消費しているか。

